

事務事業 No./名 称	☒ サービス部門 都整-27 公園整備事業 ☐ 支 援 部 門										
主管課	公園課				関連課		みどり課				
分野名	みどり										
目標 (目標値)	公園緑地等の適切な整備を図る。										
人口等のデータ	データ区分	25年度			24年度			23年度			備 考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)
	人 口	177,895人			177,224人			177,204人			
	世 帯 数	80,295世帯			79,669世帯			79,217世帯			
	事業の対象者数										
運営資源状況	決算値(千円)	1,308,353			1,253,252			1,694,344			
	(国・県)	272,302			289,769			391,500			
	(負担金等)	949,592			913,082			1,226,131			
	(一般財源)	86,459			50,401			76,713			
	人員配置数	7.0人			7.0人			7.0人			
	人 件 費(千円)	54,402			55,614			60,861			
	協働のパートナー	鎌倉広町緑地等で保全活動を実施している団体等			鎌倉広町緑地等で保全活動を実施している団体等			鎌倉広町緑地等で保全活動を実施している団体等			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	1,362,755			1,308,866			1,755,205			
	市民1人当りの経費(円)	7,660			7,385			9,905			
	対象者1人当りの経費(円)										
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	横浜市	川崎市	相模原市	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	
	人口一人当たりの都市公園の面積 (H24.3.31現在)	4.80㎡	3.83㎡	4.07㎡	11.62㎡	5.18㎡	4.88㎡	4.10㎡	2.71㎡	8.46㎡	
指 標	評価	年度	22年度		23年度		24年度		25年度		最終年度(27年度)
人口一人当たりの都市公園面積	△	目標値									-
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	5.7㎡		5.7㎡		5.7㎡		5.7㎡		

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
公園整備事業	94,230	公園整備事業	195,569	今後の方向性	A	理由・手法	都市公園の施設整備等については、国庫補助等を活用し、供用開始後は、指定管理者制度の導入を行う。
公園用地取得事業	1,214,123	公園用地取得事業	1,301,322	今後の方向性	A	理由・手法	都市公園の用地取得等については、国庫補助等を活用する。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	都市公園等の整備には、用地取得や施設整備、取得済み用地の維持管理等、多額の費用が必要である。												
課題解決のための取組	鎌倉広町緑地や(仮称)山崎・台峯緑地等の整備について、社会資本整備総合計画に位置づけ、国庫補助を活用して用地取得や施設整備等を進めた。 いわせ下関青少年広場を防災公園として整備するため、独立行政法人都市再生機構による防災公園街区整備事業を進めた。							取組の結果	☐ 解 決 ☒ 未解決				
未解決の課題	用地取得や施設整備等の年次計画に対し、計画実施に必要な国庫補助が要望額に満たない交付額となっている状況であるため、事業完了時期の延伸等の対応が避けられない。												
中事業の評価	適切＝○要改善＝△(2面「評価の視点」を参照)				➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	緑地保全や公園整備に対する市民要望は非常に高いことから、人口一人当たりの都市公園の面積の目標値(「鎌倉市緑の基本計画」における、施設緑地の中間年次(平成32年)の整備目標値)である14.6㎡の達成に向けて、引き続き、国県等の支援を受けながら、事業の充実や拡大を図る。							A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡		A			
※○事業完了													
評価者名					公園課 担当課長					伊東 弘善			

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の 視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
公園整備事業	前年度から事故繰越した、七里が浜東地区再整備工事を行った。鎌倉広町緑地の供用開始に向けた、施設整備工事については、年度内の完了が困難なため、翌年度へ繰り越しを行った。(仮称)山崎・台峯緑地の供用開始に向けた、実施設計等策定業務委託については、年度内の完了が困難なため、翌年度へ繰り越しを行った。(仮称)扇湖山荘の整備として、防災工事等を行った。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		318・671	消耗品費	460	451	○	○	○	○
		671	印刷製本費	170	137	○	○	○	○
		318・671	ボランティア保険料	60	50	○	○	○	○
		671	鎌倉広町緑地維持管理等業務委託料	3,800	3,791	○	○	○	○
		318	(仮称)山崎・台峯緑地樹林管理等業務委託料	6,000	2,650	○	○	○	○
		318	(仮称)山崎・台峯緑地(公園)実施設計等策定業務委託料(翌年度への事故繰越し)	34,598	9,200	○	○	○	○
		318	(仮称)山崎・台峯緑地(緑地)台帳整備業務委託料	1,166	679	○	○	○	○
		318	(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地樹林管理等業務委託料	1,200	1,068	○	○	○	○
		318	(仮称)扇湖山荘庭園管理等業務委託料	2,000	4,466	○	○	○	○
		318	七里が浜東地区街区公園再整備工事請負費(前年度からの事故繰越し)	0	5,960	○	○	○	○
		318	鎌倉広町緑地整備工事請負費(翌年度への事故繰越し)	106,848	39,060	○	○	○	○
318	(仮称)山崎・台峯緑地(緑地)整備工事請負費	12,490	6,090	○	○	○	○		
318	(仮称)扇湖山荘防災工事請負費	25,349	20,628	○	○	○	○		
※□ 事業完了									
小事業名	業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
公園用地取得事業	鎌倉広町緑地、(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地を取得し、早期開園を目指した。梶原六本松公園用地、夫婦池公園用地を取得し、維持管理を行った。いわせ下関青少年広場を防災公園として整備するため、独立行政法人都市再生機構による防災公園街区整備事業を進めた。				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		672	消耗品費	115	115	○	○	○	○
		672	印刷製本費	360	190	○	○	○	○
		319	鎌倉広町緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	2,954	577	○	○	○	○
		319	(仮称)山崎・台峯緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	2,079	507	○	○	○	○
		319	時点修正意見書作成業務委託料	0	42	○	○	○	○
		319	(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	468	0	○	○	○	○
		319	(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地不動産鑑定評価業務委託料	444	443	○	○	○	○
		319	梶原六本松公園用地不動産鑑定評価業務委託料	687	368	○	○	○	○
		319	夫婦池公園用地不動産鑑定評価業務委託料	355	126	○	○	○	○
		319	梶原六本松公園用地測量登記業務委託料	1,849	615	○	○	○	○
		319	夫婦池公園用地登記業務委託料	621	613	○	○	○	○
		319	鎌倉広町緑地用地購入費	395,684	259,975	○	○	○	○
		319	(仮称)山崎・台峯緑地用地購入費	1,246,960	400,611	○	○	○	○
		319	(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地用地購入費	89,961	0	○	○	○	○
		319	(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地用地購入費	38,534	22,556	○	○	○	○
		319	梶原六本松公園用地購入費	134,549	134,214	○	○	○	○
		319	夫婦池公園用地購入費	8,043	7,056	○	○	○	○
319	独立行政法人都市再生機構事業負担金	378,679	386,115	○	○	○	○		
※□ 事業完了									
小事業名	業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									
小事業名	業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切＝○、要改善＝△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□ 事業完了									